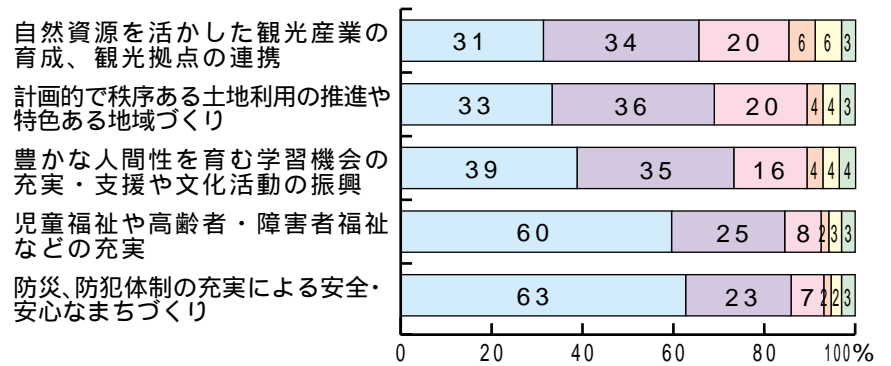
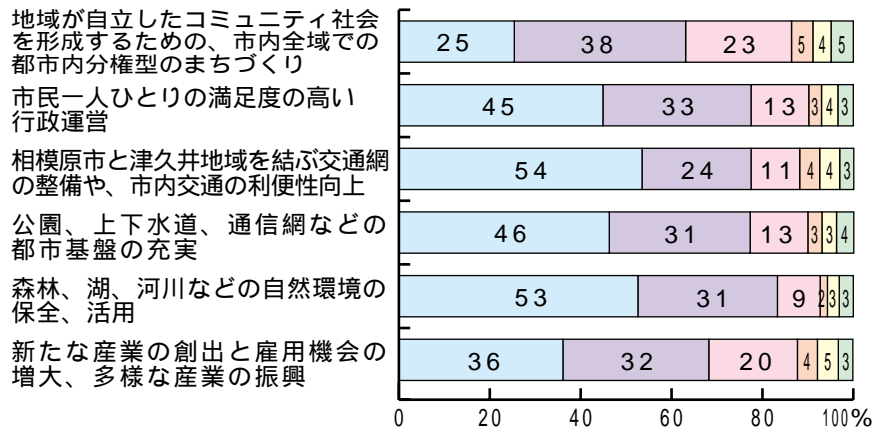
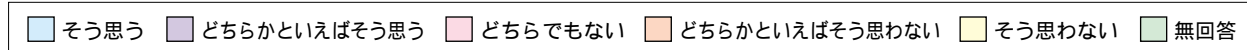


問4 合併した場合に重要だと思われる施策について

Q. 1市3町が合併した場合に、どのような施策が重要だと思いますか。ビジョン素案の中で掲げている「まちづくりの進め方の視点」「分野別方針」について、それぞれ重要だと思うかどうか、お答えください。

合併した場合に重要だと思う施策の上位は、次のとおりでした（「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた割合）。

- 1位：防災、防犯体制の充実による安全・安心なまちづくり（85.9%）
2位：児童福祉や高齢者・障害者福祉などの充実（84.5%）
3位：森林、湖、河川などの自然環境の保全、活用（83.3%）



問5 ビジョンに対する自由意見

「まちづくりの将来ビジョン(素案)ダイジェスト版」を見て感じたことなどを伺いました。集約した意見は、次のとおりです。

- 素案(ダイジェスト版)の全般についての意見
・各部門にわたり簡潔に分かり易くまとめ上げられている。
・政策が総花的かつ抽象的で分かりづらい。
・専門用語やカタカナ言葉などが非常に難しい。

シンボルプロジェクトについての意見

- 市民キャンパスプロジェクト
・市立大学の創設は不要と考える。

まちづくりの進め方について

- ・行政職員の意識改革を図ることが必要である。

まちづくりの目標についての意見

交通

【新交通システム】

- ・新交通システムには反対である(税負担)。
・新交通システム導入による交通の利便性向上が必要である。

【骨格幹線道路網の整備】

- ・自然保護に配慮した交通整備を推進する。
・今以上の道路拡幅や新しい道路の整備には、反対である。

【公共交通網の充実】

- ・公共交通網の整備を推進する。
・交通網の充実を図る。
・交通の利便性向上を図る。
・渋滞解消を図る。
・市役所への交通アクセスの利便性の向上に取り組む。

【津久井地域への鉄道延伸】

- ・JR・私鉄沿線から中央、さらに奥に行く交通手段の充実を図る。

【人に優しいまちづくり】

- ・歩行者・自転車に配慮した道づくりを進める。

都市基盤

【身近な公園の整備】

- ・子供達が自由に遊べる公園が少ないので作ってほしい。
・緑化の推進に取り組む。

自然・環境

- ・自然を重点に置いた癒し型の公園の整備を図る。
・豊かな自然の保全を第一に考えてほしい。
・人と自然が共存できるまちづくりを図る。
・自然環境を大切に活かしたまちづくりを図る。
・森林荒廃対策を図る。
・自然を生かした遊歩道の整備などを推進する。

【ごみ対策の推進】

- ・ごみの不法投棄の取締りを推進する。

産業

- ・現在ある産業そのものを最大限利用できる取組みを図る。
・自然をいかした相模原の特産品の創造を図る。
・名産品の創出を図る。
・自然と産業が調和したまちづくりを切に望む。

【新たな産業の創出】

- ・産業、ベンチャー企業の誘致を推進する。

【雇用対策の推進】

- ・若い人達の職場の創出を図る。
・高齢者の方の雇用対策を図る。
・雇用対策に力を入れて、市内に多くの人が働く場を創出する。

観光

- ・水と緑(自然)を観光資源へ活かす。
・相模川を利用した観光施設の整備を図る。
・湖畔における観光の目玉になる施設の整備を図る。
・自然を保護しながら観光地化を図って欲しい。
・地域の古い民具などを観光資源として保存、活用を図って欲しい。

土地利用

【相模湖駅前市街地の環境、景観の改善】

- ・相模湖駅周辺にもっと飲食店やスーパー等を増やしてほしい。

【米軍基地対策の推進】

- ・米軍基地の縮小、騒音(ジェット機の)対策の推進を図る。
・米軍基地返還の模索及び返還に伴う土地利用の検討を行う。
・米軍基地の存在に対する(代償として)市民生活に何か利点を招くような施策を促進する。

教育・文化

- ・学校教育の充実を図る。

【就学前の教育、保育を一体化した総合施設の検討】

- ・空き学級の有効利用を図る。
・公立保育園の増設を推進する。
・福祉と教育に力を入れて取り組んでいって欲しい。
・生涯学習の機会の創出を推進する。
・家庭、地域が一体となって青少年教育に取り組む。

【国際交流の推進】

- ・外国籍市民への施策が必要である。

保健・医療・福祉

- ・市民病院の創設を図る。

【高齢者や障害者の生活支援等】

- ・高齢者・障害者に対する福祉の充実を図る。
・福祉関連のサービス内容のピーアールを推進する。
・福祉関係のヘルパーの増加を図る。

【保育所・児童クラブの待機児童解消】

- ・少子化対策の推進を図る。
・女性が働きながら子育てをしやすい環境作りを推進する。
・学童保育の場の創出による子育て支援を図る。
・子育て支援の充実を図る。

安心・安全

- ・防災、防犯対策を推進する。
・自然災害に対する日頃からの準備を図る。
・消防、救急救助体制の整備を推進する。
・治安のために警察の増強を図る。
・警察と自治体が協力し、防犯を強化する。



会議では、パブリックコメントやアンケート調査で住民の皆さんからいただいたまちづくりの将来ビジョン(素案)について、意見の対応について議論がなされ、素案の修正作業が行われました。



11月7日(日)午後2時からウエルネスささがおいはら7階視聴覚室において、第11回まちづくりの将来ビジョン検討委員会が開催され、18名の委員が出席しました。

まちづくりの将来ビジョンの検討委員会が開催されました